

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 7 月 2 日 (2020.7.2)

【公開番号】特開 2019-207714 (P2019-207714A)

【公開日】令和 1 年 12 月 5 日 (2019.12.5)

【年通号数】公開・登録公報 2019-049

【出願番号】特願 2019-129228 (P2019-129228)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/01 (2006.01)

G 0 6 F 3/0481 (2013.01)

G 0 6 T 19/00 (2011.01)

【F I】

G 0 6 F 3/01 5 1 0

G 0 6 F 3/0481 1 5 0

G 0 6 F 3/01 5 1 4

G 0 6 T 19/00 3 0 0 B

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 5 月 13 日 (2020.5.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ヘッドマウントデバイスと、ユーザの頭部以外の身体の一部の位置を検知するように構成されたセンサとを備えたシステムにおける情報処理方法であって、

前記身体の一部に関連付けられる操作オブジェクト及び少なくとも 1 つの対象オブジェクトを含む仮想空間を規定する仮想空間データを特定するステップと、

前記仮想空間における仮想視点を特定するステップと、

前記身体の一部の状態が所定の条件を満たす場合に、前記操作オブジェクトの動作モードを第 1 モードに設定するステップと、

前記第 1 モードに設定された際に、前記操作オブジェクトにより前記少なくとも 1 つの対象オブジェクトのうちのいずれも選択されない場合、該第 1 モードの継続中、前記身体の一部の動き又は前記操作オブジェクトの動きに基づいて、前記仮想視点を動かすステップと

を含む、方法。

【請求項 2】

動作モードが前記第 1 モードであるとき、前記少なくとも 1 つの対象オブジェクトのうちのいずれも選択されない場合に、前記身体の一部によって特定の動きが検知された場合には、該動きに基づいて前記仮想視点を回転させるステップをさらに含み、

前記仮想視点の回転は、第 1 速度での回転と前記第 1 速度より遅いか又はゼロである第 2 速度での回転との組み合わせである、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記仮想視点の回転は、前記第 1 速度の回転と前記第 2 速度での回転とを交互に繰り返す、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記身体の一部の状態が前記所定の条件を満たさない場合に、前記身体の一部の動きに

応じて、前記仮想空間内で前記操作オブジェクトを第２モードで動かすステップをさらに含む、請求項１から３のいずれか１項に記載の方法。

【請求項５】

請求項１から４のいずれかに記載の方法をプロセッサに実行させるプログラム。